



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 ハリマ共和物産

上場取引所 東

コード番号 7444 URL <http://www.harimakb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 信也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役マネジメントサポート本部長 (氏名) 三輪 正俊

TEL 079-253-5217

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	35,885	3.7	1,614	16.1	1,731	19.1	1,089	5.5
29年3月期第3四半期	34,620	9.8	1,389	50.7	1,454	44.4	1,032	45.8

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,126百万円 (11.4%) 29年3月期第3四半期 1,272百万円 (70.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	202.72	
29年3月期第3四半期	192.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	25,193	16,477	65.4	3,066.36
29年3月期	23,785	15,496	65.2	2,884.55

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 16,473百万円 29年3月期 15,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		28.00	28.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 27円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,500	0.8	1,800	5.8	1,900	7.0	1,300	9.6	241.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	5,441,568 株	29年3月期	5,441,568 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	69,303 株	29年3月期	69,223 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	5,372,326 株	29年3月期3Q	5,372,411 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の好調さを背景に企業業績や雇用環境の緩やかな改善が続き、回復基調で推移しております。個人消費もその中で底堅さを示しており、消費マインドは改善を続けております。

当流通業界におきましても、高付加価値商品の販売は依然として好調で、消費者の購買意欲自体は衰えていないことが伺えます。一方で年金、社会保険等の将来不安や天候不順の影響もあって生活必需品に対しては依然として節約志向が強く、物価が上がらないデフレ環境が継続しているため、小売業間での価格競争は激しさを増しています。

こうした状況下において、当社グループは卸売業の保有する商流・物流・商品開発・情報・金融など様々な機能を活かし、時代とともに変化する卸売業への要請に応えるべく、全社一丸となって取り組んでまいりました。中でも商流・物流のネットワークにおいては、取引先の要望にスピーディに対応できる体制を整えるとともに、商流・物流一体となった総合的な流通サービスの提案を推し進めてまいりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高はオーラルケア商材や化粧品等の販売が引き続き好調であったことから、35,885百万円(前年同期比103.7%)となりました。利益につきましては新センター稼働に伴う初期コスト等により販売費及び一般管理費が増加したものの、仕入原価低減への地道な取り組みを継続したことにより売上総利益が拡大し、営業利益は1,614百万円(前年同期比116.1%)、経常利益は1,731百万円(前年同期比119.1%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,089百万円(前年同期比105.5%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、25,193百万円(前連結会計年度末比1,407百万円増加)となりました。流動資産につきましては、13,362百万円(前連結会計年度末比821百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、現金及び預金が1,049百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が1,060百万円、商品が769百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産につきましては、11,830百万円(前連結会計年度末比586百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、設備投資の影響で有形固定資産のその他が371百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、8,715百万円(前連結会計年度末比426百万円増加)となりました。流動負債につきましては、7,478百万円(前連結会計年度末比726百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、未払法人税等が337百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が613百万円、短期借入金が500百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債につきましては、1,236百万円(前連結会計年度末比300百万円減少)となりました。主な増減の要因としましては、長期借入金が300百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、16,477百万円(前連結会計年度末比981百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、利益剰余金が938百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。なお、この連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,791,834	1,742,667
受取手形及び売掛金	7,613,130	8,673,969
商品	1,598,976	2,368,715
その他	541,536	582,072
貸倒引当金	△3,740	△4,506
流動資産合計	12,541,738	13,362,918
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,898,897	3,029,398
土地	4,259,409	4,259,409
その他（純額）	1,131,745	1,503,037
有形固定資産合計	8,290,052	8,791,846
無形固定資産	132,884	128,110
投資その他の資産	2,821,123	2,910,136
固定資産合計	11,244,060	11,830,093
資産合計	23,785,799	25,193,012
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,150,668	4,764,389
短期借入金	400,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	400,000
未払法人税等	591,457	253,953
賞与引当金	43,801	75,292
その他	1,166,450	1,084,769
流動負債合計	6,752,377	7,478,405
固定負債		
長期借入金	462,500	162,500
役員退職慰労引当金	287,493	288,878
退職給付に係る負債	392,998	405,141
その他	393,629	380,102
固定負債合計	1,536,621	1,236,621
負債合計	8,288,999	8,715,026

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	719,530	719,530
資本剰余金	748,897	748,897
利益剰余金	13,673,891	14,612,549
自己株式	△59,518	△59,677
株主資本合計	15,082,800	16,021,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	476,642	514,634
土地再評価差額金	△62,642	△62,642
その他の包括利益累計額合計	413,999	451,991
非支配株主持分	-	4,694
純資産合計	15,496,799	16,477,985
負債純資産合計	23,785,799	25,193,012

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	34,620,941	35,885,033
売上原価	30,448,125	31,318,402
売上総利益	4,172,815	4,566,631
販売費及び一般管理費	2,782,828	2,952,343
営業利益	1,389,986	1,614,288
営業外収益		
受取利息及び配当金	38,537	41,716
業務受託手数料	4,503	30,039
持分法による投資利益	—	7,086
その他	39,627	42,918
営業外収益合計	82,668	121,762
営業外費用		
支払利息	6,270	3,953
持分法による投資損失	12,290	—
その他	—	687
営業外費用合計	18,561	4,640
経常利益	1,454,093	1,731,409
特別利益		
関係会社株式売却益	131,100	—
特別利益合計	131,100	—
税金等調整前四半期純利益	1,585,194	1,731,409
法人税等	553,045	642,631
四半期純利益	1,032,148	1,088,778
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	145	△305
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,032,003	1,089,084

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,032,148	1,088,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	239,959	37,992
その他の包括利益合計	239,959	37,992
四半期包括利益	1,272,108	1,126,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,271,963	1,127,076
非支配株主に係る四半期包括利益	145	△305

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。